

広報



筑摩野



松本警察署
村井・寿交番
TEL:58-2024

夏の交通安全やまびこ運動

実施期間 7月11日(土)～7月20日(月)



～運動重点4項目～

- ① 横断歩道等における歩行者の安全確保
 ☆ドライバーの皆さんへ☆ ☆歩行者の皆さんへ☆
 横断歩道は歩行者優先 ドライバーに「渡りたい」を伝えよう
- ② 自転車等利用時の交通ルール理解・遵守とヘルメットの着用
 ☆交差点では一時停止や徐行をして左右の安全確認を確実に
 行いましょう。
 自転車の「飲酒運転」は、運転免許の行政処分の対象です。
- ③ 高齢者の交通事故防止
 ☆運転に不安を感じたら、家族や安全運転相談窓口(＃8080)
 などに相談したり、安全運転サポート車(サポカー)への乗り換え
 や安全運転支援機能の後付けを検討しましょう。
- ④ 飲酒運転の根絶と「思いやり・ゆずり合い」運転の励行
 ☆飲酒運転を「許さない」社会にしましょう。
 時間に余裕を持って行動し、ゆとりある運転を心掛けましょう。

横断歩道ルール・マナーアッププロジェクト



信号機のない横断歩道における一時停止率
長野県は10年連続全国1位

JAF調べ、令和7年88.2%

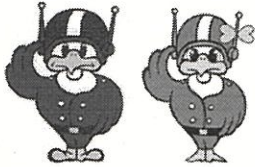
停止率とともに日本一安全・安心な横断歩道の実現を目指しましょう！

子供がネット犯罪に巻き込まれないために！！

近年多発している「闇バイト、薬物犯罪、性的犯罪」などは、SNSやオンラインゲームなどの交流サイトがきっかけで犯罪に巻き込まれる可能性があります。

犯罪に巻き込まれないためにも、フィルタリングの活用、ルール作りなどを行い、子供の安全を守りましょう。

少年に関する相談は、24時間対応のヤングテレフォンへ
026-232-4970(長野県警察本部生活安全企画課)



長野県警察シンボルマスコット「ライボくん ライビィちゃん」

松本警察署

令和8年7月号

「電話でお金詐欺」撃退通信



二セ警察詐欺被害が増加 犯人と接触しない対策を！！

被害額の増加が顕著

長野県内における4月末までの二セ警察詐欺の被害は36件（前年同期比+2件）、被害額4億3,909万円（前年同期比+2億646万円）であり、被害件数・被害額ともに増加傾向にあります。

50代以下は携帯電話、60代以上は固定電話の傾向が顕著

4月までに認知した二セ警察詐欺における犯人からの接触方法は、全て電話であり、20代から50代は携帯電話への接触が19件（86.4%）60代以上は固定電話が12件（85.7%）を占め、50代と60代を境に、接触方法が入れ替わる傾向にあります。

ダウンロードはこちら



警察庁・SOS47
特殊詐欺対策ページ



詐欺対策
by NTTタウンページ



詐欺バスター Lite
TREND MICRO

- 詐欺の電話はアプリでブロック!!
 - ・ 携帯電話に詐欺の犯人から電話がかかってくるケースが急増しています。
→ 犯人からの電話を直接受けないためには、犯人が使う国際電話番号などをアプリでブロックする対策が有効です。
- 固定電話の場合は、国際電話不取扱受付センターに国際電話利用休止の申込みをしましょう。

最新の手口や、発生状況を知り、詐欺を見破りましょう！
長野県警察安全・安心アプリ「ライポリス」では、最新の詐欺被害発生状況や防犯対策を知ることができます！！

インストールはこちら→



長野県松本警察署 0263-25-0110